平成 26 年度

定時総会資料

と　き　　平成 26 年 6 月 26 日（木）
ところ　　ホテル　ハイマート

公益社団法人 上越観光コンベンション協会

平成 26 年度　定時総会　次第

日　時　　平成 26 年 6 月 26 日（木）午後 4 時～
会　場　　ホテルハイマート　3F「宝来」

１　開　　会

２　あいさつ

３　議事録署名人の選出（２名）

４　議　　事

第１号議案　　平成 25 年度事業報告及び決算について（監査報告）

第２号議案　　役員の選任（補充選任）及び退任について

５　報告事項

（１）新規会員の加入について

（２）平成 26 年度事業経過報告について

６　そ の 他

７　閉　　会

第１号議案

平成25年度事業報告

平成25年4月1日から平成26年3月31日まで

■公益事業－１　観光振興事業

１　観光施設の管理運営事業

○観光案内所運営事業

高田・直江津両駅前の観光案内所の運営を上越市から受託・開設し、当市を訪れる観光客等の利便性向上を図るため、観光パンフレットの配布をはじめ、季節に応じたビューポイントを紹介するなど、従事者の資質向上を図りながら、きめ細やかな観光案内サービスを実施しました。(資料1参照)

○上越観光物産センター、高田城三重櫓、海水浴場管理等観光施設の受付案内、管理運営

上越市から上越観光物産センターと高田城三重櫓の受付案内等の業務を受託し、受付・案内業務や館内等の清掃のほか、施設利用者や来館者に対して親切、丁寧な対応を行いました。さらに、7月中旬～8月下旬にはたにはま・なおえつ海水浴場の管理運営を市から受託し、安全・安心な海水浴場となるように取り組みました(資料2参照)

２　観光イベント支援事業

①　観光イベントのＰＲ及び支援事業

○第88回高田城百万人観桜会についてのＰＲ　会期　4月5日（金）～21日（日）17日間

過去最高の127万人の入込を達成し、次年度以降も100万人を超える来場を目指すため、北陸新幹線の開業を見据えた上で、千里中央駅において、観光と物産展を開催し観桜会のＰＲを行いました。(8ページ物産展画像参照)

市及び関係機関と連携したＰＲや会場整備、期間を通じたイベントの実施など、多くの観光客の皆さんに観桜会を楽しんでいただきました。

○観光客へのおもてなしと利便性の提供

観桜会場と結ぶ最大12か所の臨時駐車場を確保し、シャトルバスの運行により来場者の利便性の向上と交通渋滞の緩和を図りました。また、金・土・日曜日及び桜の満開時には高田駅からもシャトルバスを運行し、公共交通機関の利用促進を促しました。

〇春日山城跡でのパンフレット設置など観光客への情報提供

謙信公の郷振興協議会が主催する「越後上越　謙信公と春日山城展」や春日山にお越しいただいた方が、市内の名所や観光施設の情報を容易に入手でき、さらに足を延ばして市内を巡っていただけるように、今年度も引き続き春日山の謙信公銅像前にコンテナハウスを設置し、各種パンフレットの配布を行いました。

〇越後上越　上杉おもてなし武将隊事業

平成 25 年度も引き続き市より受託し、「越後上越　上杉おもてなし武将隊」による観光客へのおもてなしや市の観光ＰＲ、市民への啓発活動に取り組み、「上杉謙信公と春日山」が当市の観光イメージとして確立できるよう努めました。さらに、埋蔵文化財センターで開催されている「越後上越　謙信公と春日山城展」の管理業務とあわせ、「義の武将の地」である上越市の知名度向上及び観光客の誘客に取り組みました。（資料 3 参照）

〇ホームページ等による観光宣伝の強化

平成 22 年度末にリニューアルした当協会のホームページへのアクセス数は、平成 25 年度には200,479件と、目標とした20万件を超える過去最高のアクセス数となりました。

桜の開花状況を毎日更新するなど、リアルタイムな情報発信と最新の観光等の情報を提供できるシステムを充実し、観光関連施設やイベント等の情報提供と観光ＰＲの強化を図りました。特に、行政では発信が困難な飲食・土産・宿泊等の情報の発信に取り組むほか、会員のホームページとリンクし会員情報を広く紹介するなど、内容の充実と利便性の向上を図りました。（資料 4 参照）

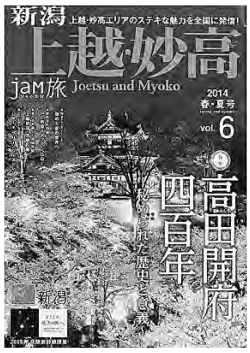
〇観光パンフレット等の作成

上越市の豊かな自然や歴史、史跡、文化などの観光資源等について、用途に併せて観光パンフレット等を作成・配布し、周遊及び宿泊滞在型の観光客誘致を図りました。

さらに、妙高市と上越市の 2 市の連携事業として観光パンフレット「ｊａＭ旅」（joetsu and myoko）の作成を県上越地域振興局と２市より引き続き受託し、両市の道の駅やガソリンスタンド、コンビニなどに配布したほか、旅行エージェントに対して旅行商品化への売り込みに活用するなど、両市を周遊できる観光誘客のツールとして活用しました。

□jaM 旅表紙（H25 年度号）

秋・冬号



春・夏号

〇観光宣伝活動

北陸新幹線開業に向けてさらなる上越市の知名度向上を図るため、全国的な知名度を誇る「上杉謙信公」「春日山」「高田公園の夜桜」を中心に、新聞、旅行雑誌、エージェント等を活用した宣伝活動を展開しました。特に今後の集客が見込める首都圏、中京圏、関西圏への戦略的な観光と物産のＰＲを実施し、知名度の向上と誘客促進を図りました。新規のＰＲとしては、東京の日本橋にある第四銀行イベントスペース「ブリッジ新潟」において、上越妙高駅の駅名決定と開業についてのＰＲ、上越市・妙高市の観光ＰＲ、併せて物産展を開催しました。

「上杉謙信公」と「春日山」については、商工会議所や地元の団体などと連携し、今後の有効な利活用の方策も検討しました。

また、マスコミや旅行エージェント等へ効果的な情報提供を行うため、関係機関と連携し、情報ツールを整えるなど、対応を強化しました。さらに、各種イベントや姉妹都市等での「さくらキャンペーン大使・特使」による観光キャラバンを行うなど積極的なＰＲ活動を展開しました。（資料５参照）

□ブリッジ新潟における観光と物産展

店　　内

入り口付近

□謙信・聖地（ﾌｨｰﾙﾄﾞﾐｭｰｼﾞｱﾑ）構想

〇写ッセ事業

『「写ッセ」上越市を彩る写真コンテスト』として上越写真連盟が実施する事業を支援して参りましたが、回数を重ねた「写ッセ」は６月に実施した第７回の表彰式・展示会で一区切りとし、平成 25 年度は上越市の観光素材の写真をデータベース化する事業を上越写真連盟に委託しました。

今後「写ッセ」は今までの成果を検証するとともに、入賞作品は今後当協会が発行する各種印刷物、ホームページ等に使用していくほか、各種イベント会場での展示や出版社、旅行業者等への画像貸し出しにも積極的に活用し、観光宣伝の強化に努めて参ります。

〇高田・直江津駅の物産陳列棚の管理運営及び食を通じたおもてなしの向上

高田・直江津駅の物産陳列棚に当市の特産品等を陳列し、飾り付けを工夫しながら、引き続き紹介に努めました。

一方、観光客が訪れる理由の中で、近年「その土地ならではのおいしい食べ物を食べること」を上げる方が増えており、その土地のおもてなしにもなり、リピーターの増加

も期待されます。当市は米をはじめとして酒や山海の幸など豊富な食材があることから、それらを活かした新たな商品開発の呼びかけを積極的に行うとともに、物産展においてメイドイン上越の商品を販売しPRを行いました。

また、当市の各家庭でも食される「塩スルメの天ぷら」や「メギス（ニギス）のフライ」など、いわゆる「ご当地グルメ」と言われる食について、飲食店等関係者とともに市全体での取り組みとなるよう平成25年度も継続してPR等を行いました。

さらに、日本スキー発祥100周年を契機に上越市の食材で作られた「レルヒさんカレー」について材料の見直しにより更なるおいしさの向上に努めました。そして、平成25年度も引き続き販売を行い、当市のオリジナルカレーとして定着するよう努めました。

また、「謙信公のかちどき飯」など謙信公をＰＲできる食を「謙信飯」として当協会のホームページ等で一体的にＰＲするなど、食を通して当市をアピールしました。

□ご当地グルメPR用のぼり旗

□協会ホームページ掲載

②来訪者満足度向上事業

○観光施設、イベント会場等においてのおもてなしの向上と観光ビジネスの推進

宿泊施設等の観光施設は当市を訪れた方とふれあう機会が多く、対応やしつらえの善し悪しは、観光地の印象を決めるうえで大きなウエイトを占めています。市や商工会議所と連携し、観光・宿泊・飲食施設等関係者の観光ビジネスがより円滑になされるとともに、おもてなしの向上に取り組むように努めました。

地元観光ビジネス関連の事業者に対して、PRや出店できる各地のイベント等の情報を積極的に案内することにより更なる観光ビジネスの推進に努めました。（資料6参照）

○観光ボランティア及び観光ガイドの育成と派遣

当市を訪れる方の満足度の向上に、地元の方とのふれあいや現地での分かりやすい説明など、観光ガイドに対するニーズは高くなっています。これまで以上に観光客の満足度を向上させるために、春日山城跡や高田公園をはじめ市内観光施設等の案内の充実に向けて、観光ボランティアと、さらにビジネスとして案内をする観光ガイドの育成を市より支援を受けて取り組みました。

平成26年度は高田開府400年を迎えることから「高田開府」についても再確認しながら、上越市の数多くの観光スポットを効果的に案内・ＰＲできるよう取り組みました。

さらに、当市を訪れる個人観光客や旅行会社のツアー等からのガイド要請に対応した

ほか、高田城百万人観桜会や上越はすまつり、謙信公祭時の春日山城跡などの各種イベント会場においても観光ボランティアを派遣して、会場内を案内しながら市内観光スポットを紹介し、観光客の市内周遊を促進しました。また、おもてなしの心をもって観光客に接することで、観光客のリピーター化を目指しました。

なお、現在の観光ボランティア登録者数は 60 人です。

３　誘客促進事業

①　観光振興促進助成事業

上越地域の一層の観光の振興を図るため上越地域における観光振興・誘客促進に有意義と認められる事業に対して、一団体につき上限 20 万円×4 団体程度の助成を予定し、報道機関への情報提供や当協会のホームページ等で告知しましたが、本年度は申し込みがありませんでした。

②着地型旅行商品の開発検討等

○広域観光ネットワークの推進

上越市・妙高市・糸魚川市及び関係機関と連携し、上越地域内での観光ネットワーク化を推進して交流人口の拡大を図りました。5 月に妙高市で開催された、「泉客万来 越後上越 食の嵐 in 妙高」では当市内事業者からの参加の促進と当日の観光ＰＲに取り組みました。

市内においては各区に組織されている観光協会等と観光情報の共有化と事業の連携を図るため、情報交換に努めました。

北陸新幹線の開業に向け、共に準備を進める妙高市、佐渡市、十日町市、柏崎市の各観光協会のほか、佐渡市と定期航路のある新潟市、集客プロモーションを進めている金沢市や上田市、藤岡市等の市や観光協会、また新潟県観光協会とも連携を深め、効果的・広域的な観光振興を目指しました。

○信越観光圏整備事業

当協会も参画している、長野県北部地域と妙高市など 16 市町村で広域的に連携して観光振興を図る信越観光圏整備事業において、平成 25 年度に旅行商品企画コンペを実施しました。今後は旅行エージェントに商品化を働きかける予定です。又、当協会が地域限定旅行業に登録し、市内の特定宿泊施設の窓口で信越観光圏内の着地型旅行商品の販売が可能になるよう取り組みました。尚、当協会と受託・委託販売契約中の市町村は、長野市、飯山市、千曲市、山ノ内町、野沢温泉村の 5 市町村です。

○観光ツアー商品の提案と開発等

JR 東日本の旅行ツアー商品「旅市」については、平成 25 年度は春夏に「寺町」、秋に「食」を中心に商品提案を行い採用されました。

さらに、北陸新幹線開業に向けて市及び新幹線まちづくり推進上越広域連携会議、商

工会議所が取り組む観光モニターツアー等の企画にも参画し、モニターツアーの成果を基に各種旅行エージェント等に提案するなど当市の旅行商品化を促進しており、平成 25 年度も継続して取り組みました。

□秋の旅市(旅市　秋の旅掲載)

■公益事業－２　　上越市内のコンベンションの推進

①　コンベンション誘致活動

コンベンションの開催が、地域経済へ多大な貢献をもたらすことから、北陸新幹線開業後のコンベンション開催のニーズの拡大を見据えて、平成 25 年度をコンベンション誘致の『元年』と位置づけ、多種多様な事業を推進してまいりました。

コンベンション開催補助金制度の見直しや要綱の制定、受け入れ体制の構築・整備や積極的な誘致活動、地域を超えた広域連携や協会職員のスキルアップなどに取り組みました。こうした中で、平成 25 年度に日本コングレス・コンベンション・ビューロー（ＪＣＣＢ※①）への加入や第 23 回国際ミーティング・エキスポ（IME２０１３※②）へ初出展し、他の協会やビューローと有意義な意見交換と活発な交流を行いました。

また、これらの事業を通じて初めて全国規模の大型スポーツ大会

・第 69 回全日本学生体操競技選手権大会

・第 65 回全日本学生新体操選手権大会

の誘致に成功しました。

（※①）

ＪＣＣＢは日本のコンベンションの振興を目的に設立された団体です。観光庁や日本政府観光局（ＪＮＴＯ）の外郭団体であり、全国各地の自治体、コンベンションビューロー、会議施設、宿泊施設、旅行会社などの団体・企業と一体となってイベントやセミナーを開催し、業界の発展に取り組んでいます。

（※②）

国際ミーティング・エキスポ（International　Meeting　Expo 略称 IME、アイミー）は日本で唯一のコンベンション総合見本市です。全国の会議開催に積極的な都市やコンベンション・ビューロー、旅行・交通 ・宿泊関係の各社、会議運営会社他、コンベンション事業に係わる様々な団体・企業がブースを設け、会議や展示会を主催する学会・団体・企業と様々な情報交換を行い、地域経済活性化や新たなビジネス機会創出等につなげています。

□IME２０１３

会場全体

新潟県ブース

当協会ブース

② コンベンション開催支援事業

コンベンション主催者への支援と参加者へのサービスを充実させ、上越市を訪れる人の利便性を高めるためにワンストップサービスで対応できる体制を整備しました。

・主催者への補助金交付
・会場への歓迎看板等の掲出及び会場案内・宿泊施設等の情報提供
・特産品及び土産品の紹介並びに販売
・観光ボランティアの派遣及び観光パンフレットの提供

■収益事業　　観光物産展推進事業

○姉妹都市等での「上越市の観光と物産展」の開催

姉妹都市をはじめとする各都市のイベント会場などに出張して「上越市の観光と物産展」を開催し、観桜会や海水浴場、はすまつり、謙信公祭等の観光ＰＲを行い、誘客促進と知名度の向上や物産の販売促進に努めるとともに、市の農業政策関係課との連携による、新たな取引が生まれる仕組みづくりにも取り組みました。

また、平成 25 年度は北陸新幹線開業に向けたＰＲをはじめて大阪で実施しました。

そのほか、市民が楽しみにされ毎年多数来場される姉妹都市を招致しての「姉妹都市と上越市の観光と物産展」を開催しました。

会員が独自で県内外の物産展等に出店する際には、当市の観光をＰＲするパンフレット類の提供などの支援を行いました。（資料 7 参照）

□大阪物産展

物産展全景

子ども雪広場

店舗と着ぐるみ

■法人関係事業　　当協会の運営

○会員の加入促進

会員の皆様へのメリット還元の方策を探りながら､新規会員の加入促進に努めました。

また、自主財源の確保を目指した取組の研究や検討を行うとともに、積極的な事業展開に努めました。

平成 26 年 3 月 31 日時点の会員数は３４９名です。

○機関誌の発行

会員の皆様や関係機関との情報交換の円滑化と、相互の連携強化を図ることを目指して、春・秋の年 2 回、会員紹介や観光情報の提供等を行うため、引き続き協会の「機関誌」を発行しました。

□協会機関誌

春号

秋号

〇事務局体制の強化と新たな法人への移行

平成 23 年度に採用した観光振興専門官を中心に、北陸新幹線開業を見据えた着地型旅行商品（寺町座禅体験や上越妙高駅からの 2 次交通としての観光タクシーなど）の企画や商品化、旅行エージェントとの連携強化などに取り組むとともに、観光事業の広域化や観光客ニーズの多様化などに積極的に対応しました。平成 26 年度 1 月より当協会プロパー職員を新たに 1 名採用することにより体制の充実と観光専門職としての資質向上に取り組みました。

協会の運営については、選択と集中による事業の見直しや強化に取り組み、効率的な事務執行に努めるとともに事務局体制の強化に向け、市をはじめ関係団体等と連携し取り組みました。また、平成 25 年度には新たに公益社団法人へ移行し、効率的な事務運営に努めました。

■年間を通じた観光振興事業の実施　　（参考資料）

〇第 38 回上越まつり（主催：上越まつり委員会、謙信公祭協賛会）

7 月 23 日（火）～29 日（月）　祇園祭（高田・直江津地区）

8 月 24 日（土）～25 日（日）　謙信公祭（春日地区）

※コンベンション協会は、7 月 26 日（金）の「みこし川下り」を担当しました。

〇第 34 回上越はすまつり（主催：上越はすまつり実行委員会、事務局：当協会）

7 月 26 日（金）～8 月 18 日（日）　高田公園

※規模、内容ともに他所にない「はす」の名所のＰＲに取り組み、誘客に努めました。

〇レルヒ祭－日本スキー発祥 103 周年（主催：レルヒ祭実行委員会、事務局：当協会）

平成 26 年 2 月 1 日（土）・2 日（日）　　金谷山、本町商店街ほか

※魅力あるイベントと物産展の開催により市外からの誘客にも努めました。

（資料 8 参照）

資料）

１、観光案内所の取扱い件数

区分	22 年度	23 年度	24 年度	25 年度
高田駅前	8,890 件	8,855 件	8,040 件	8,380 件
直江津駅前	15,619 件	12,175 件	13,868 件	15,568 件
合計	24,509 件	21,030 件	21,908 件	23,948 件

２、海水浴場入込実績

海水浴場名	22 年度	23 年度	24 年度	25 年度
たにはま	304,660 人	254,040 人	299,170 人	302,440 人
なおえつ	221,100 人	197,140 人	217,400 人	218,250 人
合　　計	525,760 人	451,180 人	516,570 人	520,690 人

３、越後上越上杉おもてなし武将隊の主な出陣実績

期間：平成 25 年 4 月～平成 26 年 3 月		
日程	出陣場所	出陣内容・名称
H25/4/12（金）	高田公園	第 88 回高田城百万人観桜会さくらｽﾃｰｼﾞ
4/20（土）	上田市	上田市千本さくらまつり
4/28（日）	米沢市	上杉まつり
6/1（土）	金沢市	金沢百万石まつり
6/2（日）	大阪市	JR 大阪駅にて観光 PR
7/15（月・祝）	府中グリーンプラザ(府中市)	スポーツ祭東京
8/9（金）	ネスパス(東京・表参道)	上越の食商談会
8/24(土)	春日山公園	謙信公祭ステージ
9/22(日)	魚津市	とやまグルメランド
11/7　（木）	JR 大阪駅	新潟県観光物産展
11/10（日）	池袋サンシャインシティー	旅フェアー日本 2013
11/11（月）	東京ブリッジにいがた(日本橋)	上越・妙高うまいもん市
12/14（土）	山梨市万力公園	元祖武田赤備えまつり
H26/2/13（木）	東京ビッグサイト(江東区)	スーパーマーケットトレードショー
3/1　（土）	大阪千里中央駅	上越市の観光と物産展
3/7　（金）	大阪ディアモール（大阪市）	観光 PR
3/15（土）	東京駅 DC	うまさぎっしり新潟
3/22（土）	TiS 大阪（大阪駅構内）	上越佐渡新潟周遊ルート形成協議会

この他にも市内・県内外のイベント、幼稚園や小学校へ出陣しました。

４、コンベンション協会ホームページアクセス件数

区分	22 年度	23 年度	24 年度	25 年度
アクセス件数	91,006 件	148,295 件	194,771 件	200,479 件

５、平成 25 年度　さくらキャンペーン大使・特使　参加実績

実施日	派　遣　場　所
H25/4/6（土）	観桜会パレード
4/10（水）	Teny 新潟一番　テレビ伝言板　出演
4/12（金）	あすとぴあ高田セレモニー
4/14（日）	十日町お出迎えセレモニー
4/14（日）	安全安心フェア
5/14（火）	新潟デスティネーション　観光 PR
5/31（金）	新潟県大阪観光展　観光 PR
6/1　（土）	信州夢街道フェスタ 2013　会場　松本市
6/16（日）	新潟こまち取材
7/25（木）	上越まつり高田地区民謡流し
9/21（土）	秋の交通安全運動
10/13(日)・14(月)	姉妹都市と上越市の観光と物産展　司会業務等
10/19(土)	上越市パンフレット作成　取材
11/8(金)・9(土)	新潟県大阪観光展　観光 PR
H26/2/17（月）	舞の海、大使　JR ポスター
3/1(土)・2(日)	大阪せんちゅうパル物産展　2 日間
3/15（土）・16（日）	東京駅新潟物産展　2 日間
3/27（木）	富山観桜会キャンペーン

上記以外に打ち合わせ等参加有

６、平成 25 年度事業者紹介物産展実績

日付	イベント	会場
H25/6/15(土)・16(日)	新潟うまさぎっしり博	朱鷺メッセ
8/18(火)	直江津港フェスティバル	佐渡汽船ターミナル前広場
9/14(土)	南流山屋台フェア	南流山駅前（千葉県流山市）
9/21(土)・22(日)	とやまグルメランドinうおづ	魚津ミラージュランド
9/29(日)	アメドラフェスタ	長野ビッグハット
10/14(月)	鉄道祭り	糸魚川駅前特設会場
10/26(土)・27(日)	越後・謙信SAKEまつり２０１３	本町３，４，５丁目
11/8(金)・9(土)	高崎うまいもん市	高崎駅東口
11/9(土)・10(日)	上州沼田真田ゆかりの旨いもの合戦	沼田市上之町天狗プラザ
11/9(土)・10(日)	２０１３　上田城けやき紅葉まつり	上田城址公園芝生広場
11/11(月)～13(水)	上越・妙高うまいもん市	ブリッジ新潟（東京日本橋）
11/23（土）・24（日）	新潟アルビレックスBB　上越大会	ﾘｰｼﾞｮﾝﾌﾟﾗｻﾞｲﾝﾄﾞｱｽﾀｼﾞｱﾑ

11/23（土）・24（日）	食の合戦in長野２０１３	南長野運動公園
12/1(日)	在来線橋上駅舎完成記念イベント	糸魚川駅自由通路
H26/2/8(土)・9(日)	上杉雪灯篭まつり(山形県米沢市)	上杉雪灯篭まつり会場内

７、平成 25 年度の主な観光と物産展開催実績

市外の会場

区　　分	開　催　日	会　場
岩内物産展	7/8（月）・9（火）	北海道岩内町
米沢物産展	10/19（土）・20（日）	山形県米沢市
上田物産展	11/23（土）・24（日）	長野県上田市
静岡物産展	11/30（土）・12/1（日）	静岡県静岡市
大阪物産展（新規）	3/1（土）・2（日）	大阪府豊中市

市内の会場

区分	開催日	会場
観桜会物産展	4/5(金)～21(日)	高田公園
姉妹都市と上越市の観光と物産展	10/13（日）・14（月・祝）	上越観光物産センター

８、各祭事入込状況

祭　事　名		22 年度	23 年度	24 年度	25 年度
上越まつり	高田	145,100 人	142,600 人	145,100 人	140,000 人
	直江津	187,000 人	177,000 人	186,000 人	187,000 人
謙信公祭		240,211 人	205,569 人	143,252 人	200,970 人
はすまつり		143,000 人	122,000 人	141,000 人	142,000 人
レルヒ祭		102,000 人	43,070 人	33,800 人	43,000 人

平成 25 年度　財務諸表

①貸借対照表‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥14p

②正味財産増減計算書内訳表‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥15p～18p

③財産目録‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥19p

④財務諸表に対する注記‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥20p～22p

⑤監査報告書‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥23p

貸借対照表

平成 26 年 3 月 31 日現在(決算)

法人名:公益社団法人　上越観光コンベンション協会　　(単位:円)

科目	公益目的事業会計		収益事業等会計	法人会計	内部取引消去	合計
	公益１	公益2	収益１	法人		
Ⅰ資産の部						
流動資産						
現金預金	13,711,978	28,957	25,477,209	4,676,951	0	43,895,095
事業間未収金	16,039,958	127,363			16,167,321	0
未収会費	256,000			228,000		484,000
未収金	4,334,343		121,354			4,455,697
前払金	810,857			16,700		827,557
翌年度事業費	5,000,000					5,000,000
貯蔵品	117,762					117,762
仮払金	82,439					82,439
流動資産合計	40,353,337	156,320	25,598,563	4,921,651	16,167,321	54,862,550
固定資産						
その他固定資産						
車両運搬具				1		1
什器備品	32,141					32,141
保証金	300,000					300,000
投資有価証券	100,000			19,000		119,000
その他の固定資産				1,107		1,107
ソフトウェア	225,225					225,225
その他固定資産合計	657,366		0	20,108	0	677,474
固定資産合計	657,366		0	20,108	0	677,474
資産合計	41,010,703	156,320	25,598,563	4,941,759	16,167,321	55,540,024
Ⅱ負債の部						
流動負債						
事業間未払金	11,765,792		4,323,486	78,043	16,167,321	0
未払金	13,322,849	202,537	139,253	125,763		13,790,402
前受金	1,331,900		686,000			2,017,900
預り金	210,820					210,820
仮受金	1,051,410					1,051,410
未払法人税等			70,000			70,000
流動負債合計	27,682,771	202,537	5,218,739	203,806	16,167,321	17,140,532
負債合計	27,682,771	202,537	5,218,739	203,806	16,167,321	17,140,532
Ⅲ正味財産の部						
一般正味財産	13,327,932	△46,217	20,379,824	4,737,953	0	38,399,492
正味財産合計	13,327,932	△46,217	20,379,824	4,737,953	0	38,399,492
負債及び正味財産合計	41,010,703	156,320	25,598,563	4,941,759	16,167,321	55,540,024

正味財産増減計算書内訳表

平成25年 4月 1日から平成26年 3月31日（決算）まで

法人名：公益社団法人　上越観光コンベンション協会　　（単位：円）

科目	公益目的事業会計			収益事業等会計	
	公益１	公益2	計	収益１	計
Ⅰ一般正味財産増減の部					
経常増減の部					
経常収益					
受取会費	0	0	0	0	0
会費等収入					
賛助会員受取会費					
事業収益	23,334,356	0	23,334,356	5,213,828	5,213,828
事業収入	22,447,208		22,447,208	5,213,828	5,213,828
特産品売上	887,148		887,148		
受取補助金等	93,646,390	3,040,589	96,686,979	2,029,432	2,029,432
受取補助金１	91,471,390	3,040,589	94,511,979	2,029,432	2,029,432
受取補助金２	2,175,000		2,175,000		
受取負担金	61,097,300	0	61,097,300	12,606,087	12,606,087
受取負担金	2,468,559		2,468,559	1,426,088	1,426,088
受取委託金	58,628,741		58,628,741	11,179,999	11,179,999
雑収益	175,292	257	175,549	3,088	3,088
受取利息	10,225	257	10,482	1,098	1,098
有価証券運用益	300		300		
雑収入	164,767		164,767	1,990	1,990
経常収益計	178,253,338	3,040,846	181,294,184	19,852,435	19,852,435
経常費用					
事業費	189,118,261	3,087,063	192,205,324	19,402,611	19,402,611
給料手当	30,749,299		30,749,299	3,082,407	3,082,407
社会保険料等	8,451,888		8,451,888	607,030	607,030
福利厚生費	1,102,159		1,102,159		
賃金	22,518,683		22,518,683	158,008	158,008
報償費	1,965,001	19,299	1,984,300	373,040	373,040
旅費交通費	3,242,240	1,079,180	4,321,420	1,508,402	1,508,402
交際費	30,000		30,000		
消耗品	2,830,506	1,190	2,831,696	342,903	342,903
燃料費	653,951		653,951	88,327	88,327
食糧費	374,670	800	375,470	512,333	512,333
印刷製本費	1,909,603		1,909,603	776,304	776,304
光熱水費	22,520		22,520		
修繕料	6,825		6,825		
通信運搬費	1,990,374	34,390	2,024,764	244,682	244,682
減価償却費	115,081	1,438	116,519	14,385	14,385
広告料	8,253,404	7,818	8,261,222		
手数料	1,928,601	9,380	1,937,981	17,550	17,550
保険料	648,844		648,844	12,000	12,000
委託料	40,922,749	385,875	41,308,624	1,673,618	1,673,618
使用料及び賃借料	17,003,423	25,793	17,029,216	3,818,319	3,818,319
工事請負費	34,218,600		34,218,600	5,281,003	5,281,003
特産品仕入	516,975		516,975		
支出負担金	9,527,086	514,600	10,041,686	50,500	50,500
支出補助金	100,000	979,300	1,079,300		
寄付金	10,000		10,000		
租税公課	25,561	28,000	53,561	841,800	841,800
雑費	218		218		

正味財産増減計算書内訳表

平成25年 4月 1日から平成26年 3月31日（決算）まで

法人名：公益社団法人　上越観光コンベンション協会　　（単位：円）

科目	公益目的事業会計			収益事業等会計	
	公益１	公益2	計	収益１	計
管理費	0	0	0	0	0
給料手当					
社会保険料等					
旅費交通費					
交際費					
消耗品					
燃料費					
食糧費					
印刷製本費					
通信運搬費					
減価償却費					
手数料					
保険料					
使用料及び賃借料					
支払負担金					
租税公課					
経常費用計	189,118,261	3,087,063	192,205,324	19,402,611	19,402,611
評価損益等調整前当期経常増減額	△10,864,923	△46,217	△10,911,140	449,824	449,824
評価損益等計	0	0	0	0	0
当期経常増減額	△10,864,923	△46,217	△10,911,140	449,824	449,824
経常外増減の部					
経常外収益					
経常外収益計	0	0	0	0	0
経常外費用					
経常外費用計	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	△10,864,923	△46,217	△10,911,140	449,824	449,824
法人税、住民税及び事業税				70,000	70,000
当期一般正味財産増減額	△10,864,923	△46,217	△10,911,140	379,824	379,824
一般正味財産期首残高	24,192,855	0	24,192,855	20,000,000	20,000,000
一般正味財産期末残高	13,327,932	△46,217	13,281,715	20,379,824	20,379,824
Ⅱ指定正味財産増減の部					
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0
Ⅲ正味財産期末残高	13,327,932	△46,217	13,281,715	20,379,824	20,379,824

正味財産増減計算書内訳表

平成25年 4月 1日から平成26年 3月31日(決算)まで

法人名:公益社団法人　上越観光コンベンション協会　　(単位:円)

科目	法人会計		内部取引消去	合計
	法人	計		
Ⅰ一般正味財産増減の部				
経常増減の部				
経常収益				
受取会費	7,143,000	7,143,000	0	7,143,000
会費等収入	4,197,000	4,197,000		4,197,000
賛助会員受取会費	2,946,000	2,946,000		2,946,000
事業収益	0	0	0	28,548,184
事業収入				27,661,036
特産品売上				887,148
受取補助金等	1,623,545	1,623,545	0	100,339,956
受取補助金１	1,623,545	1,623,545		98,164,956
受取補助金２				2,175,000
受取負担金	550,000	550,000	0	74,253,387
受取負担金	550,000	550,000		4,444,647
受取委託金				69,808,740
雑収益	1,789	1,789	0	180,426
受取利息	1,038	1,038		12,618
有価証券運用益	151	151		451
雑収入	600	600		167,357
経常収益計	9,318,334	9,318,334	0	210,464,953
経常費用				
事業費	0	0		211,607,935
給料手当				33,831,706
社会保険料等				9,058,918
福利厚生費				1,102,159
賃金				22,676,691
報償費				2,357,340
旅費交通費				5,829,822
交際費				30,000
消耗品				3,174,599
燃料費				742,278
食糧費				887,803
印刷製本費				2,685,907
光熱水費				22,520
修繕料				6,825
通信運搬費				2,269,446
減価償却費				130,904
広告料				8,261,222
手数料				1,955,531
保険料				660,844
委託料				42,982,242
使用料及び賃借料				20,847,535
工事請負費				39,499,603
特産品仕入				516,975
支出負担金				10,092,186
支出補助金				1,079,300
寄付金				10,000
租税公課				895,361
雑費				218

正味財産増減計算書内訳表

平成25年 4月 1日から平成26年 3月31日（決算）まで

法人名：公益社団法人　上越観光コンベンション協会　　（単位：円）

科目	法人会計		内部取引消去	合計
	法人	計		
管理費	5,647,364	5,647,364	0	5,647,364
給料手当	2,403,712	2,403,712		2,403,712
社会保険料等	473,372	473,372		473,372
旅費交通費	1,100	1,100		1,100
交際費	35,750	35,750		35,750
消耗品	77,748	77,748		77,748
燃料費	4,350	4,350		4,350
食糧費	1,156,880	1,156,880		1,156,880
印刷製本費	240,486	240,486		240,486
通信運搬費	141,295	141,295		141,295
減価償却費	12,946	12,946		12,946
手数料	726,332	726,332		726,332
保険料	200,400	200,400		200,400
使用料及び賃借料	166,763	166,763		166,763
支払負担金	5,600	5,600		5,600
租税公課	630	630		630
経常費用計	5,647,364	5,647,364	0	217,255,299
評価損益等調整前当期経常増減額	3,670,970	3,670,970	0	△6,790,346
評価損益等計	0	0	0	0
当期経常増減額	3,670,970	3,670,970	0	△6,790,346
経常外増減の部				
経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	0
経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	3,670,970	3,670,970	0	△6,790,346
法人税、住民税及び事業税				70,000
当期一般正味財産増減額	3,670,970	3,670,970	0	△6,860,346
一般正味財産期首残高	1,066,983	1,066,983	0	45,259,838
一般正味財産期末残高	4,737,953	4,737,953	0	38,399,492
Ⅱ指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0	0
Ⅲ正味財産期末残高	4,737,953	4,737,953	0	38,399,492

財　産　目　録

平成２６年３月３１日現在

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
（流動資産）				
	現金	手元保管	運転資金として	213,191
	預金	普通預金 0107446 上越信用金庫春日支店	運転資金として （法人会計預金）	2,529,205
		普通預金 0155891 上越信用金庫春日支店	運転資金として （公益１事業会計預金）	12,209,899
		普通預金 0162309 上越信用金庫春日支店	預かり金の資金管理として （預り金管理預金）	202,685
		普通預金 0097001 上越信用金庫春日支店	運転資金として （収益事業会計預金） （物産店事業預金）	5,477,209
		普通預金 0102755 上越信用金庫春日支店	運転資金として （公益２事業会計預金） （コンベンション事業預金）	28,957
		普通預金 0165179 上越信用金庫春日支店	運転資金として （公益１事業会計預金） （観桜会事業預金）	1,086,203
		普通預金 1734399 第四銀行高田営業部	運転資金として （法人会計預金） （会費管理預金）	1,338,125
		定期預金 1017748 北越銀行直江津支店	運転資金として （法人会計預金）	809,621
		定期預金 0450312 上越信用金庫春日支店	運転資金として （収益事業会計預金）	20,000,000
	未収会費	平成２１年から２４年度分　２２件分	協会事業の未収会費	256,000
		平成２５年度分　１８件分	法人会計の未収会費	228,000
	未収金	おもてなし武将隊事業委託金 ほか３３件	公益１事業（観光振興事業）の未収金 運転資金となるもの	4,455,697
	前払金	観桜会イベント賠償保険ほか４件	公益１事業（観光振興事業）の 保険料前払分	827,557
	翌年度事業費	平成２６年度観桜会電気工事費	観光振興事業の事業費に 充てられるもの	5,000,000
	貯蔵品	レルヒさんカレー、義の塩	観光振興事業の事業費に 充てられるもの	117,762
	仮払金	観桜会等手持ち金	運転資金として	82,439
流動資産合計				54,862,550
（固定資産） その他 固定資産	車両運搬具	軽自動車スズキエブリィ　1台 長岡41い9989	法人管理で使用する自動車	1
	什器備品	LANケーブル工事	法人事務所内で使用する備品	32,141
	保証金	一般社団法人全国旅行業協会ほか１件		300,000
	ソフトウェア	公益法人会計ソフトウェア　１本	法人事業会計で使用する会計ソフト	225,225
	投資有価証券	出資金（協同組合新潟県旅行業協会）		100,000
		出資金（上越信用金庫　20口）	法人管理のための関係先出資金	10,000
		出資金（新潟県中小企業共済協同組合7口）	同上	7,000
		出資金（関東自動車共済協同組合）	同上	1,000
		出資金（新潟県火災共済協同組合1口）	同上	1,000
		その他（出資配当積立金　火災共済他１件）	同上	1,107
固定資産合計				677,474
資産合計				55,540,024
（流動負債）	未払金	職員給与及び頸城自動車㈱ほか５８件	観光振興事業の事業費の未払分	13,790,402
	前受金	平成26年度観桜会ボンボリ代及び 福祉車両乗入協力金ほか４件	観光振興事業の事業収入の前受分	2,017,900
	預り金	源泉所得税ほか	従業員の給与にかかる 源泉所得税等の預かり金	210,820
	仮受金	㈲上越商業サービス公社 廃棄物処理料３月分	観光振興事業に係る委託者の 費用を預かったもの	1,051,410
	未払法人税等	新潟県及び上越市	収益事業による法人県市民税	70,000
流動負債合計				17,140,532
負債合計				17,140,532
正味財産				38,399,492

公益社団法人　上越観光コンベンション協会
会　長　　田　中　弘　邦

財務諸表に対する注記

1 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

その他の有価証券

時価のないもの・・・・・・移動平均法による原価法によっています。

(2) 固定資産の減価償却の方法

定額法によっています。

(3) 引当金の計上基準

引当金の計上はしていません。

(4) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込み方式によっています。

当年度の納付税額は申告時の費用計上としています。

(5) 資金の範囲

当社団法人の資金の範囲は流動資産の「現金」、「普通預金」、「定期預金」

「事業間未収金」、「未収会費」、「未収金」、「前払金」、「仮払金」及び「翌年度事業費」とし、

流動負債の「事業間未払金」、「未払金」「前受金」、「預り金」及び「仮受金」となっています。

2 会計方針の変更はありません。

3 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産はありません。

4 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産、特定資産はありません。

5 担保に供している資産

担保に供している資産はありません。

6 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

貸借対照表の固定資産については減価償却累計額を直接控除した残額を記載していま

すので、当該資産の取得価額、減価償却累計額及び期末残高は、次のとおりです。

科　　目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
車両運搬具　（軽自動車）	424,566	424,565	1
什器備品　　（LANケーブル）	210,000	177,859	32,141
ソフトウェア　（会計ソフト）	614,250	389,025	225,225
合　　計	1,248,816	991,449	257,367

7 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高は、次のとおりです。

科　　目	債権金額	貸倒引当金の当期末残高	当期末残高
未収会費	484,000	0	484,000
未収金	4,455,697	0	4,455,697
前払金	827,557	0	827,557

8 保証債務等の偶発債務

保証債務等の偶発債務はありません。

9 満期保有目的の債権の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的債権はありません。

10 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
補 助 金 ・ 助 成 金		0	100,339,956	100,339,956	0
協会運営補助金	上越市	0	40,588,956	40,588,956	0
観桜会関連事業補助金	上越市	0	54,576,000	54,576,000	0
観光ボランティア育成補助金	上越市	0	3,000,000	3,000,000	0
地域観光事業助成金	上越商工会議所	0	2,175,000	2,175,000	0
委　託　金		0	69,808,740	69,808,740	0
観光物産宣伝推進	上越市	0	11,179,999	11,179,999	0
海水浴場管理	上越市	0	9,982,999	9,982,999	0
観光案内所運営	上越市	0	4,306,000	4,306,000	0
高田城管理受付	上越市	0	4,776,742	4,776,742	0
越後上越おもてなし武将隊	上越市	0	26,664,000	26,664,000	0
物産センター施設管理	上越市	0	7,839,000	7,839,000	0
移動露店市場管理業務委託	上越市	0	1,560,000	1,560,000	0
上越・妙高観光情報紙作製業務	新潟県 上越地域振興局	0	1,500,000	1,500,000	0
上越・妙高観光情報紙作製業務	妙高市	0	1,000,000	1,000,000	0
上越・妙高観光情報紙作製業務	上越市	0	1,000,000	1,000,000	0

11 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産はありません。

12 関連当事者との取引の内容

属　性	氏 名	職　業	取 引 の 内 容
会　長	田中 弘邦	上越商工会議所　会頭	該当取引はありません。
副 会 長	大竹 和夫	頸城自動車株式会社　会長	該当取引はありません。
副 会 長	山崎 邦夫	上越商工会議所観光サービス業務部　部会長	該当取引はありません。
副 会 長	宮越 紀祢子	お馬出しプロジェクト　代表	該当取引はありません。
常務理事	片岡　明	公益社団法人上越観光コンベンション協会　事務局長	該当取引はありません。
理　事	東山 昕也	公益社団法人上越国際交流協会　理事長	該当取引はありません。
理　事	髙橋 孫左衛門	株式会社髙橋孫左衛門商店　代表取締役	該当取引はありません。
理　事	田中 正人	株式会社大黒屋　代表取締役社長	該当取引はありません。
理　事	小林　元	株式会社武蔵野酒造　代表取締役社長	該当取引はありません。
理　事	田中 昭平	上越市町内会連絡協議会　会長	該当取引はありません。
理　事	清水 信博	上越商工会議所青年部　会長	該当取引はありません。
理　事	青山　勲	一般財団法人上越市体育協会　副会長	該当取引はありません。
理　事	市川 裕光	公益社団法人上越青年会議所　理事長	該当取引はありません。
理　事	吉原 耕一	高田旅館組合　副組合長	該当取引はありません。
理　事	古川 政弘	佐渡汽船株式会社直江津代理店　取締役営業部長	該当取引はありません。
理　事	新井 康祐	直江津商店連合会　副会長	該当取引はありません。
理　事	坂田　敏	株式会社岩の原葡萄園　代表取締役社長	該当取引はありません。
理　事	町屋 隆之	公益社団法人上越国際交流協会　理事	該当取引はありません。
理　事	近藤 誠一	大潟観光協会　会長	該当取引はありません。
理　事	渡邉 武敏	安塚観光協会	該当取引はありません。
理　事	坪田　剛	谷浜観光協会　副会長	該当取引はありません。
監　事	田中 信也	株式会社第四銀行高田営業部　高田営業部長	該当取引はありません。
監　事	川瀬　健	頸城観光株式会社　代表取締役社長	該当取引はありません。

13 重要な後発事象

特になし

14 その他

その他の公益法人の資産、負債及び正味財産の状態並びに正味財産増減の状況を明らかにするために必要な事項はありません。

公益社団法人　上越観光コンベンション協会
代表理事　田中　弘邦　　様

監　査　報　告　書

平成25年4月1日から平成26年3月31日までの事業年度について、公益社団法人　上越観光コンベンション協会定款第25条に基づく、監査の方法及び結果を次の通り報告します。

記

1、　監査の方法及びその内容

各監事は、理事及びその使用人と意思疎通を図り、情報の収集および監査の環境整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁資料等を閲覧し、業務及び財務の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及びその付属明細書並びに財産目録について検討いたしました。

2、監査意見

（1）事業報告について

事業報告は、定款等に従い法人の状況を正しく示しているものと認めます。

（2）理事の職務執行について

理事の職務執行に関する不正の行為又は定款等に違反する重大な事実は認められません。

（3）計算書類及び財産目録について

計算書類及びその付属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。

平成26年6月5日

監　事　田中信也　印

監　事　川瀬健　印

第 2 号 議 案

役員の選任（補充選任）及び退任について

所属団体において役職交代があったことに伴い、次のとおり補充選任する。

所　　属	現	新（案）	役職名
上越商工会議所青年部	前会長 清水　信博	会長 佐藤　隆義	理事
上越市町内会長連絡協議会	前会長 田中　昭平	会長 浦野　憲一	理事
株式会社第四銀行高田営業部	前高田営業部長 田中　信也	高田営業部長 大沼　公成	監事

【参考】

○「公益社団法人 上越観光コンベンション協会定款」より抜粋

第 4 章　総会

（決議）

第 17 条　総会の決議は、総会員の議決権の過半数を有する会員が出席し、出席した当該会員の議決権の過半数をもって行う。

2　前項の規定にかかわらず、次の決議は、総会員の半数以上であって、総会員の議決権の 3 分の 2 以上に当たる多数をもって行う。

⑴　会員の除名

⑵　監事の解任

⑶　定款の変更

⑷　解散

⑸　その他法令で定められた事項

3　理事又は監事を選任する議案を決議するに際しては、各候補者ごとに第 1 項の決議を行わなければならない。理事又は監事の候補者の合計が第 21 条に定める定数を上回る場合には、過半数の賛成を得た候補者の中から得票数の多い順に定数の枠に達するまでの者を選任することとする。

第 5 章　役員

（役員の選任）

第 23 条　理事及び監事は、総会の決議によって選任する。

2　会長、副会長及び常務理事は、理事会の決議によって理事の中から選定する。

3　この法人の理事のうちには、理事のいずれか１人及びその親族その他特殊の関係がある者の合計数が、理事総数（現在数）の３分の１を超えて含まれることになってはならない。

4　この法人の監事には、この法人の理事（親族その他特殊の関係がある者を含む。）及びこの法人の使用人が含まれてはならない。また、各監事は相互に親族その他特殊の関係があってはならない。

5　監事は、この法人又は子法人の理事又は使用人を兼ねることができない。

（役員の任期）

第 26 条　理事の任期は、選任後 2 年以内に終了する事業年度のうち最終のものに関する定時総会の終結の時までとする。

2　監事の任期は、選任後４年以内に終了する事業年度のうち最終のものに関する定時総会の終結の時までとする。

3　補欠として選任された理事又は監事の任期は、前任者の任期の終了する時までとする。

4　理事又は監事は、第 21 条に定める定数に足りなくなるときは、任期の満了又は辞任により退任した後も、新たに選任された者が就任するまで、なお理事又は監事としての権利義務を有する。

報 告 事 項

（１）新規会員の加入について

公益社団法人上越観光コンベンション協会に入会申し込みがあった新規会員は次のとおりです。

（敬称略）

加入日	会 員 名	住 所
26.4.1	農家民宿　どぶろく荘	上越市牧区坪山 1055-３
26.4.1	㈱越後通商	妙高市大字毛祝坂 82-1
26.4.1	牧湯の里　深山荘	上越市牧区宇津俣 285
26.4.1	山荘　京ヶ岳	上越市清里区青柳 3438
26.4.1	㈱新宣	新潟市中央区神道寺２丁目３番 23 号

（２）平成 26 年度　事業経過報告

（１）観桜会事業の取り組みについて

○平成 26 年度　観桜会事業について（補助事業）　　入込数：1,313,000 人

第 89 回高田城百万人観桜会は、4 月 4 日（金）から 20 日（日）までの 17 日間の会期で開催しました。

会期前日に桜が開花しましたが、前半は雨の日が続き入込みが伸びない状況でした。しかし、満開を迎えた 10 日（木）からは 7 日間連続で好天が続いたこと、また、北陸新幹線開業を見据えた JR 東日本の大規模な観桜会 PR や新潟デスティネーションキャンペーンにより、鉄道を利用した来場者が大幅に増えたことから、過去最高の入込となりました。

ツアー客については、バスの走行距離及び運転手の拘束時間が限定された法令により、今までどおりのツアーが実施できない状況となり、関東圏からのツアーが約 10%減少しました。このことについては旅行会社から情報を収集し、法令をクリアできる受け入れ体制の整備と旅行会社への営業を強化したいと考えております。

今後もより多くの観光客から訪れていただくため、受け入れ体制の整備、会場をより楽しんでいただけるイベント等の企画を地域の皆さんと取組み、当市の魅力を知っていただけるよう努めます。

＜開花状況＞

開　　花	4 月 3 日（木）	（前年 4 月 5 日）
満　　開	4 月 10 日（木）から 4 日間	（前年 4 月 10 日から 5 日間）
落花盛ん	4 月 17 日（木）から	（前年 4 月 17 日から）

（２）弘前さくらまつり視察について

（別添：パンフレット）

日　　時　　平成 26 年 4 月 28 日（月）～4 月 29 日（火）

会　　場　　弘前公園、弘前市役所

概　　要　　日本三大夜桜の一つに数えられ、200 万人の入込を誇る「弘前さくらまつり」を視察し、先進的な取り組みを学んだ。

・4 月 28 日（月）は夜桜（有料区域外）を中心に露店出店状況、ゴミ箱の設置、ライトアップ方法等を視察した。

・4 月 29 日（火）は弘前市役所（観光政策課、公園緑地課）、弘前観光コンベンション協会を訪問し、「露店出店条件・有料制導入、シャトルバス、駐車場、観光ガイド、桜の保全」等の運営方法を聴取した。

公園管理・運営等は市が中心となっており、協会はさくらまつりを利用して収益を上げている。桜の管理については公園緑地課内に樹木医 2 名と臨時職員 40 名在籍し手厚く行っていた。会期中（最盛期）は宿泊施設が埋まるが、ツアーは通過型が悩みであり当地域と同じ悩みを抱えていた。

その他、今回収集した情報をもとに次年以降の観桜会の改善につなげていく。

（３）第 90 回観桜会開催に向けての検討部会の設置

趣旨・目的　　次年度の観桜会は第 90 回であり、3 月には北陸新幹線開業、4 月からは善光寺の御開帳も実施される。この機会を踏まえ、弘前の視察結果とあわせて関係者で協議し、さらなる賑わいの創出に努めるため検討部会を設置する。

検討内容　　新幹線開業、善光寺御開帳のチャンスを活かした地域経済への貢献を図るための具体的事業の検討

・第 90 回に相応しい事業内容の検討

・先進地事例を踏まえての観桜会の実施体制等の再検証　等

メンバー　　観桜会実行組織のメンバーの一部ならびに検討に必要な人を加える

（10 名程度：行政、会議所、コンベンション、民間　等）

スケジュール　6 月から月 1～2 回開催し､9 月の市への予算要求までに骨子をまとめるとともに内容については平成 27 年度の観桜会実行組織に提案する。

（4）うまさぎっしり新潟展メディアキャラバンと観光物産展

○4 月 30 日に大阪ホワイティ梅田（地下街）に新潟県の観光情報発信拠点【じょんのび　にいがた】が開設された。そのプレイベントとしてＪＲ大阪駅において、新潟県観光物産展が開催され出店しＰＲを行った。

日　　時　　平成 26 年 4 月 25 日（金）～4 月 27 日（日）

会　　場　　25 日　メディアキャラバン（サンケイスポーツ、毎日新聞、読売新聞）
26 日､27 日　観光物産展（ＪＲ大阪駅サウスゲートビル 1 階　旧砂時計広場）

主　　催　　新潟県観光協会、3 市（上越・妙高・糸魚川）観光連携実行委員会

概　　要　　4 月 25 日　　メディアキャラバン
・謙信公、ﾋｽｲﾚﾃﾞｨｰ、妙高女将の会が 3 メディアに地域のＰＲを実施。
・上越は祭事（上越まつり、はすまつり、謙信公祭）を中心にＰＲした。
4 月 26 日、27 日　　観光物産展
・2 日でパンフレットを 1,000 部配布したが好評につき、倍の数量でもよかった。
・酒、米菓を中心に販売が好調だった。

パンフレット陳列

物　産　展

（５）上越の SAKE と観光展

○新潟県が大阪ホワイティ梅田（地下街）に開設したアンテナショップ【じょんのび　にいがた】内において、観光 PR を兼ね日本酒とおつまみを試食・販売し上越市の食を展開した。

日　　時　　平成 26 年 5 月 23 日（金）～5 月 25 日（日）
会　　場　　大阪ホワイティ梅田（地下街）
主　　催　　上越市、上越観光コンベンション協会
概　　要　　じょんのび にいがた内で販売している「上越の酒」「特産品」の試飲・試食を提供し、購買につなげるとともに、DVD を活用した当市の PR を実施した。
来店者は新潟に興味をもっている層になるので、今後も有効に活用したい。

入　り　口

試飲コーナー